

# KÖSTER

# KP1

# KP1

止水専用 超速効注入用ポリウレタン樹脂 水と接触後 15 秒で反応し 30 倍膨張 発泡体は無収縮性 無臭 無溶剤

## 概要

KÖSTER KP1 は止水専用開発されたポリウレタン樹脂で、水と接触後約 15 秒で反応し最大 30 倍に膨張する疎水性注入樹脂です。膨張した樹脂は、水密性の高い無収縮発泡体を形成するため速効性が高く、溶剤を含まないので屋内での作業も安全に行えます。

## 用途

止水

## 主成分

ポリオール、シクロヘキシルジメチルアミン、メチルジフェニルジイソシアネート

## 施工に適した基材

コンクリート

## 施工例

水槽からの漏水の止水



発泡した KÖSTER KP1

## 施工手順

### 1、穿孔

コンクリートの厚みを調べ、コンクリートの厚みの中心でクラックと交差するように 45 度の角度に穿孔します。

### 2、仮止水

漏水中のクラックに穿孔するとドリル穴から水が溢れ、クラックからの漏水の水圧が下がります。ここで KÖSTER KD2 を使って仮止水を行うと以後の工程が容易になります。ここでは完全に止水をする必要はありません。むしろ注入した樹脂の様子がわかりにくくなるので若干の漏水を残します。そして注入プラグをセットします。

### 3、材料の準備

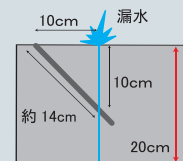
KÖSTER KP1 を用意します。本製品は 5kg の樹脂と 0.5kg の触媒がセットになっています。少量を取り扱う際は正確に重量比 10 : 1 になるように計量して使用してください。触媒の量を減らし反応を遅らせることもできます。以下反応速度の目安です。

樹脂：触媒（重量比）	10 : 1（標準）	20 : 1	30 : 1
反応開始（秒）	15	40	70
反応終了（秒）	200	325	650

樹脂と触媒を混合し十分に攪拌後、乾燥したポンプに充填します。KP1 は水或いは湿気と非常に敏感に反応するため、完全に乾燥した器具を使用します。

### 5、注入

KP1 は非常に反応が早いので漏水箇所一気に注入をします。止水確認後、仮止水に使った KD2 及び溢れ出た KP1 の発泡体を除去します。



コンクリート厚が 20cm の場合、長さ 20cm 程度のドリルビットが必要です。



KÖSTER KP1  
樹脂 5kg 触媒 0.5kg セット

### 6、再注入

KP1 で止水後直ちに KÖSTER KP2 等のソリッド樹脂（ポリウレタン 100% で硬化する性質の樹脂）を注入し、さらに防水性を高めます。これにより躯体の動きに追従し経年変化のない完全な防水層が得られます。この工程は KP1 の発泡体が硬化する KP1 注入後 10 分以内に行います。

## 注入用ポリウレタン樹脂の分類

- ・疎水性発泡ポリウレタン：(KÖSTER KP1)  
水と反応して素早く膨張するので止水に適しています。水のない箇所では硬化しません。
- ・疎水性ソリッドポリウレタン：(KÖSTER KP2)  
水がなくても硬化し、収縮せず柔軟性があるため動きのある構造物の防水に特に適しています。
- ・親水性ポリウレタン：  
水と結合して硬化するので常時湿った土の防水に適しています。乾燥すると収縮するため、クラックの防水には適していません。水がないと硬化しません。

## カスター・ピーエヌ・ジャパン株式会社

〒245-0053 横浜市戸塚区上矢部町 2916

電話：045-443-5102 ファックス：045-443-5145

e-mail: info@koster-japan.com <http://www.koster-japan.com>

(取り扱い)